臨床研究における研究対象者等への通知又は公開事項

研究課題	食道癌および胃癌における免疫チェックポイント阻害薬使用後の治療効果と安全性を探索する後向き観察研究
試料・情報の収集・利用目的	食道癌および胃癌において、免疫チェックポイント阻害薬の有無による、後治療の効果や安全性を明らかにする
試料・情報の収集・利用方法	☑ カルテ閲覧 ☐ アンケート ☐ 聞き取り ☐ 侵襲的方法 ☐ その他（　　）
試料・情報の収集源	☑ カルテ ☑ カルテ以外（　　病理検体、画像データ　　） ☐ 人体から取得された試料 （　　）
利用し、又は提供する試料・情報の項目	☑ カルテ情報 （ 病歴、処方歴、検査結果、その他 ） ☐ アンケート内容 ☐ 聞き取り内容 ☐ その他（　　）
提供方法（ある場合）	☐ 郵送 ☑ 電子媒体 ☐その他（　　）
利用する者の範囲	☐ 院内のみ　　☑ 院外の参加者あり ☑ 提供先（ 近畿大学医学部　　）
試料・情報の管理について責任を有する者	所属； 近畿大学医学部内科学教室腫瘍内科部門 職名； 講師 氏名； 三谷 誠一郎
利用又は他の研究機関への提供を拒否できる機会	☑ 保障 ☐ 保障不可能 ☐ 未定
研究対象者又は代理人の求めの受付方法	☐ 郵送 ☐ メール ☐ ホームページの指定フォーム入力 ☑ 病院受付 ☐ 電話 ☐ その他（　　）
研究の資金源	文科省科研費：次世代のがんプロフェッショナル養成プラン
研究に係る利益相反の状況	本試験の研究責任医師・研究分担医師・統計解析責任者の中には、研究に関連する企業から個人的な収入を得ている者が含まれている場合があるが、研究責任医師、研究分担医師等本研究にかかわる者の COI については、臨床研究法における臨床研究の利益相反管理について（平成 30 年 3 月 2 日、医政研究発 0302 第 1 号）及び臨床研究法における利益相反管理に関する標準手順書（https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10800000-Iseikyoku/0000202035.pdf）ver.1.0）を参考に、適切に管理する
個人の収益などの有無	無